



新川川・増玉橋

増玉橋、橋下には清流が流れ、周囲には緑豊かな自然が残っています。

協会の活動は、自然保護の推進と、自然環境の保全を目的としています。...

協会の活動は、自然保護の推進と、自然環境の保全を目的としています。...

協会の活動は、自然保護の推進と、自然環境の保全を目的としています。...

協会の活動は、自然保護の推進と、自然環境の保全を目的としています。...

自然しるべ

10年目の川

- 主催：財団法人日本自然保護協会 (NACSJ)
協力：大前 孝(新潟大学教員・河川工学)
協賛：NACSJ(事務局)
監修：株式会社ニクエー

参加者のみなさん

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...



今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

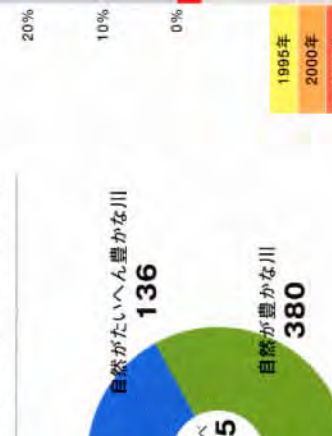
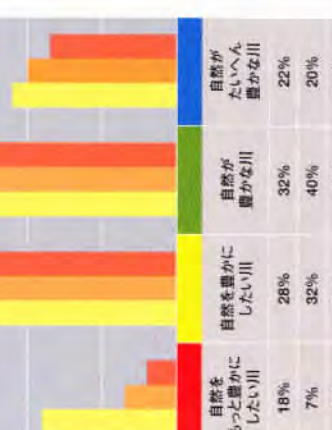
今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...



今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

今回の自然しるべでは、のべ1,619名の方々のご協力をいただきました。...

【項目別に変化をみると】

川の自然しらは、下の6つの主項目と、ふたつの補正項目(ダムとわき水)から成っています。項目ごとの変化も、件数が異なるので割合で見ました。

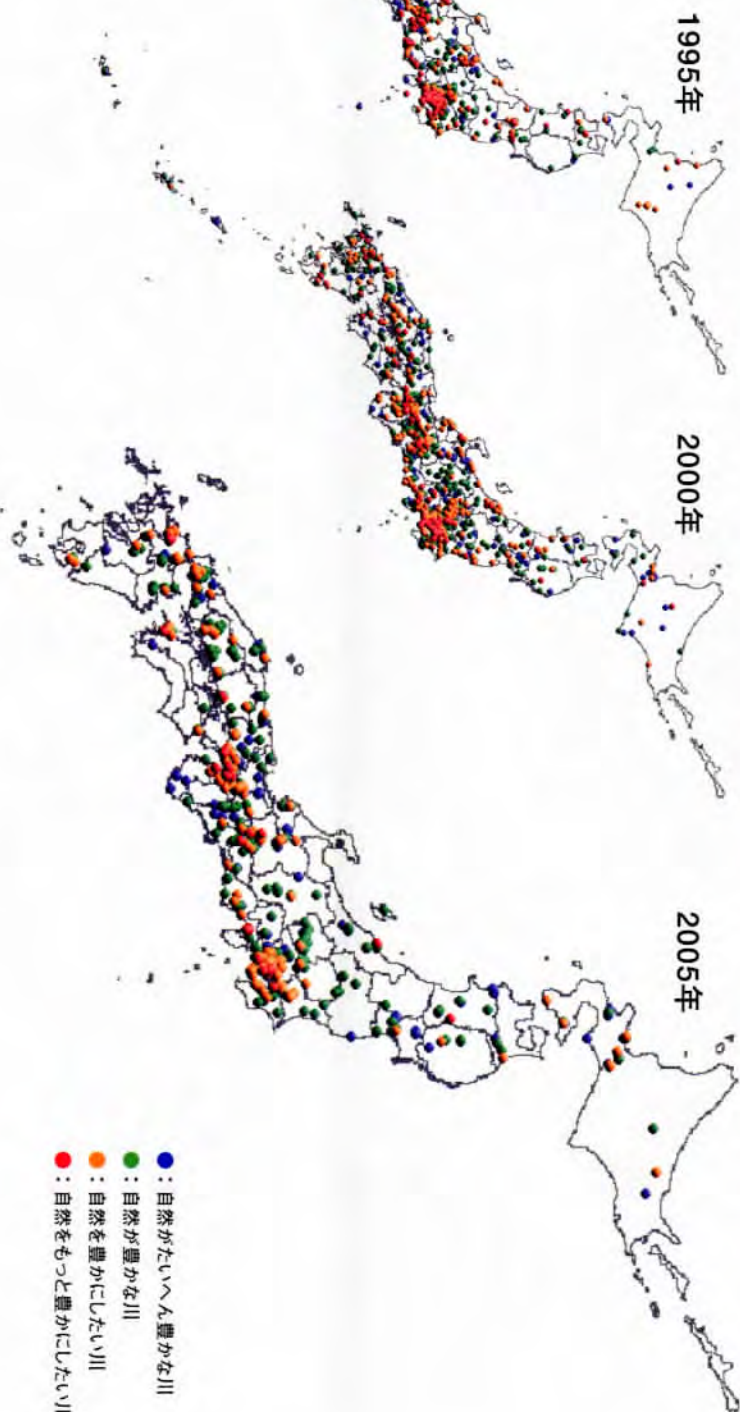
変化が大きかったのは「**⑤水のよけれ**」です。点数の低い川が減り点数の高い川が増えて、改善されて

いると考えられます。「**③川にくらす鳥**」も、1点が減って2点が増えるところは似ていますが、3点が減少しているのが心配です。

「**②土手のようす**」も変化のバランスが似ていますが、評価のポイントを、1995年は土手の自然改変の程度、

2000年と2005年は土手と川の間土地利用と変更ししています。そのため、評価ポイントが同じだった2000年と比べて比べると、改善は若干という程度になります。

なお、これらの項目では点数は低かったけれど、貴重種が多数見られるという河川もありました。



ここで紹介しきれなかった情報をNACSJホームページで掲載しています。ぜひご覧ください。 <http://www.nacsj.or.jp>

【川での活動の変化】

「川での活動」は、前回5年前から加えた項目です。自然そのものではありませんが、自然の変化との関係を考えてみたり、人と自然とのかわり方を考えるための重要な項目です。

「活動がある」という報告は増加していましたが、「清掃」や「観察会」が多いという傾向には変わりがなく、極端な変化のあった項目は見られません。どの項目も変化は少しずつですが、増加していたのは「市民調査」「回復」(市民・行政とも)、行政の「観察会」などです。一方、減少は「清掃」(市民・行政とも)、市民の「反対」などでした。

河川法が改正されて法の目的に「環境」が加わったこと、それに伴い、市民参加型の河川管理のあり方などが模索され始めたこと。また、自然再生推進法もできたこと。このような社会の変化が、結果に表れているようです。

